

PECSでおでかけ 推進プロジェクト

報告会 & 講演会

コミュニケーションが苦手な子どもたちのために。

発達障害に理解のある商店・施設に「PECSつかえます」のロゴステッカーを貼っていただき、子供たちがコミュニケーションツール(PECS)を持って安心してお買い物や好きな活動することを推進するプロジェクト。

見えない障害と言われる発達障害の子供たちは、その障害が理解されにくいため、支援を受けられず困ってしまったり、不安な気持ちが強くなり外出そのものが苦手になったりします。

「PECSつかえます」ロゴを店頭に貼ることにより、「発達障害の子供たちの活動を応援する店舗・施設」であることをアピールし、子供たちが安心して活動できる場所を増やしていくことを目的としています。

発達障害の子供たちの先駆的な支援を、熊本全域に広めていく計画です。

2016.2.6.Sat

14:00 - 16:00

内容

『PECSでおでかけ推進プロジェクト』活動報告

講演

講師 門真一郎

児童精神科医

京都市児童福祉センター副センター長

日時：2016年2月6日（土）14時～
場所：熊本市男女共同参画センターはあもにい
入場料：無料
定員：200名

この講演は「平成27年度熊本県地域共生くまもとづくり事業補助事業」で行っています。

主催/NPO法人就労特化型支援トリニティ お問い合わせ先/TEL:096-282-6035 MAIL:web@npo-trinity.jp

講師紹介



門 眞一郎（かど しんいちろう）

児童精神科医、京都市児童福祉センター副センター長

1973年に京都大学医学部を卒業。病院勤務を経て、ロンドン大学精神医学研究所にて児童精神医学を研修。帰国後、1981年より、京都市児童福祉センター勤務。訳書には、アイリーサ・ギャニオン『パワーカード アスペルガー症候群や自閉症の子どもの意欲を高める視覚的支援法』、（明石書店）

リンダ・ホジダン『自閉症スペクトラムとコミュニケーション』（星和書店）

フロスト&ボンディ『絵カード交換式コミュニケーション・システム・トレーニング・マニュアル』（ピラミッド教育コンサルタントオブジャパン）など。

自著は、ホームページ「児童精神科医：門眞一郎の落書帳」

<http://www.eonet.ne.jp/~skado/> に掲載している。

参加方法

参加ご希望の方は必要事項をご記入の上、FAX または郵送にてお送りください。
※いただいた個人情報は、講演会に関連したお知らせ以外には使用いたしません。

申し込み締め切り 1月23日（土）まで

定員に達した時点で応募を締め切らせていただきますのでご了承ください。

フリガナ	
お名前	
電話番号	
F A X	
メールアドレス	
ご住所	〒
ご案内の送付先 (〇を付けてください)	郵送 ・ F A X

送付先

〒861-3207 熊本県上益城郡御船町大字辺田見 361-4

NPO 法人就労特化型支援団トリニティ

FAX : 096-282-6184